ココロつながる

なかつがわ図書館

No.27 春号 (2014.4)

写真：「中津川シデコブシの会」提供

シデコブシ

別名ヒメコブシとも言い、市内には多くの自生地があり、４月中旬頃に見ごろをむかえます。

参考：『恵那の植物』
（森 栄一郎／恵那の植物刊行委員会）

特集

図書館あれこれ

玉谷 八重子さん（蛭川）

ふしぎ その⑩「『としとり』って何？」

絵本の読み聞かせキャラバン隊

こどもと楽しむ絵本

子供が生まれてから絵本を読む機会が増えました。図書館に行くと０才から見られるたくさんの絵本が並んでいます。今は本当にいろいろな絵本があって、子供に絵本を読むと子供たちは一気に絵本の世界へ。その目はとてもキラキラしていてどんなテレビやゲームも絵本に勝るものはないと思います。

また最近は、絵本を通してメッセージを送るものもあり、親から子供へ普段は伝えられないけど、精一杯の思いを込めてプレゼントしたりします。

その中で私の好きな絵本があります。それは、アーノルド・ローベル作『ふたりはいつも』のシリーズです。初めて読んだのは、小学校の教科書でした。その頃から好きな本ですが、大人になった今また読むと、なにげない日常のお話にちょっとしたユーモア、そしてとてもシンプルにお互いを思いやるあったかい気持ちがあふれ、こんな風に毎日を過ごしたいと思わせてくれるとても大切な絵本です。

アイ らぶ I ❤ 図書館

「アイ らぶ 図書館」は図書館や読書活動に関するたくさんの「愛」をペンリレーで掲載しています。

↓
林 まゆみ さん
↓

主婦
玉谷 八重子さん
【蛭川】

↓
次はあなた…？

ふしぎ その⑩ 『『としとり』って何？』

ふしぎ？発見！なかつがわ

今回は、図書館から調査報告です！

昔、一日は夜から始まり朝に続くと考えられていたため、大晦日は既に新しい年の始まりでした。そのため、縁起物である尾頭付きの魚を用いた正式な食事を家族揃って食べるなどしました。これを「年越し」「年取り」と言います。特に、サケ、ブリ、イワシなどは「年取り魚」「年魚」と呼ばれていました。

今は、大晦日に年取り料理を食べる風習は、主に東北、富山、長野、岐阜と北海道の一部に残っています。

また、昔は年が明けると一年、年を取り、それを「数え年」といいましたので、大晦日のことを「年取り」、あるいは「大歳（おおとし）」、「年の夜」とも呼びました。

参考資料：『日本人のしきたり』
（飯倉晴武／青春出版社）
『子どもに伝えたい年中行事・記念日』
（萌文書林編集部）
『日本の年中行事百科１　正月』
（岩井宏實 監修／河出書房新社）
『家族で楽しむ日本の行事としきたり』
（石田繁美 編／ポプラ社）

次回のふしぎは……
「風流おどりのはじまりは？」
250文字程度で調査結果を
どんどんご投稿ください！

調査隊員募集中！

絵本の読み聞かせキャラバン隊

サークルさん こんにちは

図書館を通して活動するサークルさんをご紹介します。

「すくすくわくわくまあるいこころ」「すいーとぽてと」「おはなしおいでんさい」のメンバーが中心となって活動。おはなし会の声がかかればどこへでも駆けつけます！　子育てまつりや親子行事、保育園、幼稚園、小学校、中学校…。活動の場所はさまざまです。

小学校で行った「命」がテーマのおはなし会では、明るい歌を交えるなど、子どもたちにわかりやすく伝えるための〈しかけ〉をたくさん用意しました。幼稚園では、本物の芋のつるを使っての寸劇のあと、おいもの本を読むおはなし会を実施。季節に会わせたおはなし会も行っています。

大型スクリーンやステージ、時には全身を使って、お話のおもしろさを伝えます。

お問い合わせ：図書館ボランティアコーディネーター 吉村（66-1308）まで

図書館だより
No.27 春号

発行　中津川市立図書館
編集　図書館だより編集委員会

〒 508-0041　中津川市本町 2-3-25
☎ (0573)66-1308　FAX(0573)66-6256
http://nlib.jp/

特集

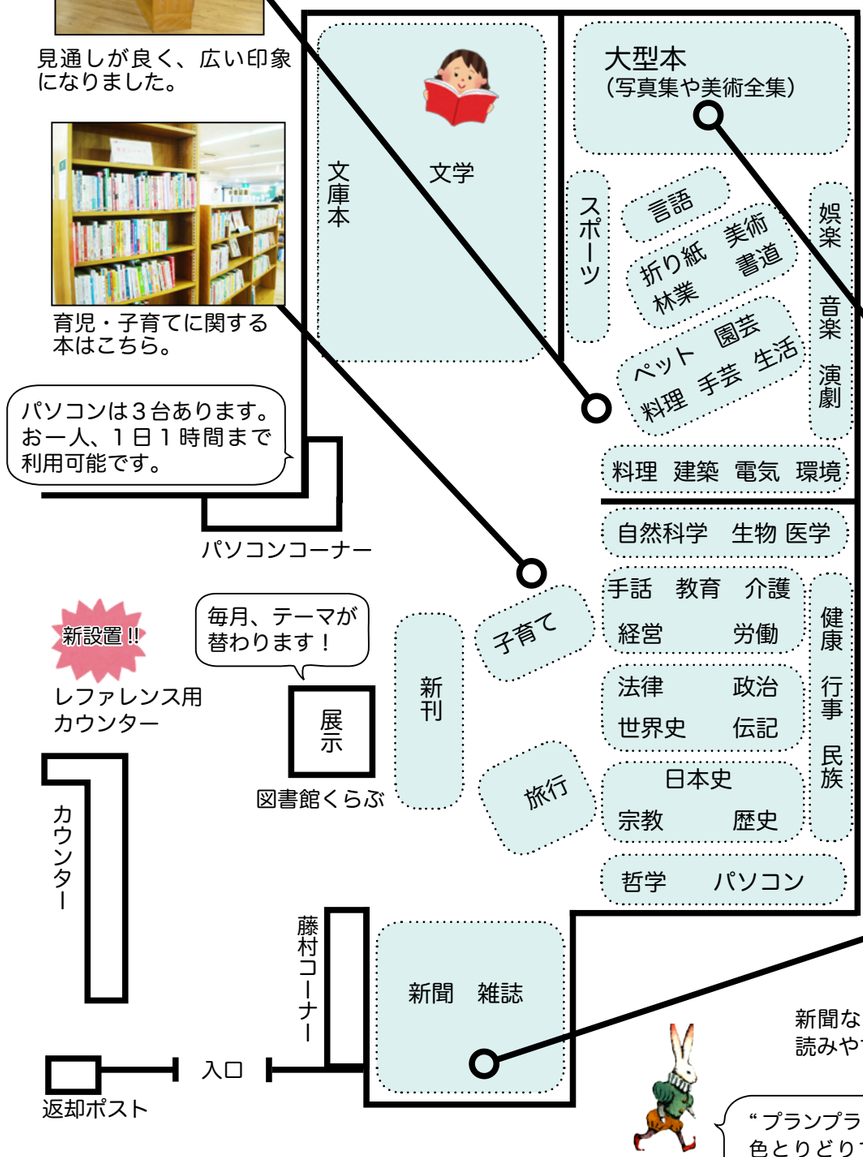
図書館あれこれ

改修工事後の 新しい一般書コーナー

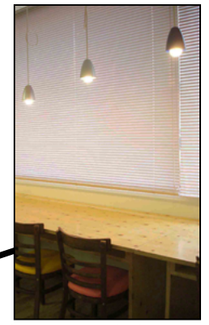
1月25日から2月3日にかけて改修工事が行われました。

見通しが良く、広い印象になりました。

育児・子育てに関する本はこちら。



大きな本も開いてゆっくり読めます。



新聞などの小さな文字もより読みやすくなりました。

“プランプラン”と色とりどりでかわいい照明が下がっています。

ココが変わりました！

① 床が木目調になり、明るく清潔に！
② 真っ白な壁に！
③ 分類番号順に並び、本が探しやすい図書館に！
④ 照明が増え、書棚は見やすく、窓際はゆったりとした寛ぎの空間に！
⑤ 参考資料室（1F学習室）の各学習机にスタンドが設置され、より集中できる環境に！
⑥ スポットライトがついて、夜間も見やすい返却ポストに！

司書のお仕事

知られざる図書館司書の仕事の一部を皆さんにご紹介します！

おはようございます

8時30分	掃除 本の返却	返却ポストに入っている本の返却や、新聞の確認、「日替り展示」の本も選びます。
	書架整理 配本	市内の公民館や学校などに図書館の本を届けています。
10時（開館）	展示物作成	
カウンター当番 ※1	相互貸借 ※2	リクエストがあった本で市内に所蔵がないものを、他の図書館から借ります。（遠くは秋田県から借りることもあります！）
12時	お昼休み 本の修理	3ヶ月検診の時に、絵本をお渡しする事業です。絵本に親しむきっかけづくりをお手伝いします。
13時	ブックスタート 寄贈図書の受け入れ	
カウンター当番	選書会議	この会議で購入する本などを相談しています。
15時	選書・本の発注 本の登録・受入 書誌作成	書誌とは本の住所のようなものです。本を整理するために作成します。
17時	レファレンス ※3	※1～※4についての詳細は下記をご覧ください。
	雑誌や電話帳の受け入れ・登録	
19時（閉館）	イベント準備 ※4	おはなし会など本や図書館を知ってもらうための様々なイベントを企画しています。
19時15分	予約本の連絡 片付け	ご連絡の時間帯と方法（電話連絡・ワンコール・メール連絡）は選ぶことができます。

おつかれさまでした

図書館 Q&A

本は何冊まで借りられるの？

本や雑誌に貸出冊数の制限はありません。ただし、紙芝居は5冊まで、ビッグブックは1冊まで、視聴覚資料（CDなど）は1点までです。

新刊はいつ入るの？

毎週土曜日に新着図書コーナーに並びます。ぜひご利用ください。

インターネットは使えるの？

パソコンが3台とiPadが3台ご利用いただけます。お一人1日1時間です。カウンターまでお声掛けください。持ち込みのパソコンも専用スペースにてご利用いただけます。Wi-Fiもつながります。

図書館の本はコピーできるの？

著作権法の範囲内で司書がコピーします。カウンターにある「資料複写申込書」にご記入ください。雑誌の最新号や当日の新聞は複写できません。

借りた本を破ってしまいました。どうしたらいいの？

そのまま図書館にお持ちください。こちらで修理します。状態によっては弁償をお願いすることもあります。

※1 本の貸出・返却

貸出しの際は、利用カード・元気カードと本を一緒に出してください。
返却の際は、カウンターにてお返しください。閉館時は返却ポストに入れてください。

※2 本の予約・リクエスト（購入希望）相互貸借の受付

お一人5冊まで予約できます。「予約・リクエスト申込書」に本のタイトルやお名前・ご連絡先などをご記入の上、カウンターまでお出しください。
市内に所蔵がない本は、購入するかどうか検討し、購入または、相互貸借で他の図書館から借りたものを貸出します。

※3 レファレンス

本を探すお手伝いをします。お探しの情報にたどり着くために参考になる本をご一緒にお探しします。お気軽にお声掛けください。

※4 イベントの一コマ

第3回
はがきコンクール表彰式

1月25日に行われた表彰式では、全作品が展示されました
今回、応募された作品は全部で1957通でした！